

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

4

福祉有償運送運営協議会運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施策	3	障害のある人の自立と社会参加の推進
取組方針	2	地域での生活を送るための支援体制づくり

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	社会福祉費		
	目	障害者総合支援費		
	大事業	障害者総合支援事業		
	中事業	福祉有償運送運営協議会運営事業		

事業種別	継続	関連個別計画	
事業年度	～	担当課・担当課長・Tel	障害者支援課 西岡 貞晶 435-1060
事業実施の根拠法令	道路運送法	関連課	高齢者・地域福祉課、交通政策課

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	福祉有償運送について、その必要性及び実施にあたっての安全確保並びに利用者の利便の確保に係る方策を協議することで、福祉有償運送の適正化を図る。		社会福祉法人、NPO法人等の事業者が行う福祉有償運送について、その必要性及び実施にあたっての安全確保並びに利用者の利便の確保に係る方策を協議する。		
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
	協議対象があれば福祉有償運送協議会を開催する。	協議対象があれば福祉有償運送協議会を開催する。	協議対象があれば福祉有償運送協議会を開催する。	協議対象があれば福祉有償運送協議会を開催する。	協議対象があれば福祉有償運送協議会を開催する。

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	79	0	79	0	70	0	0	0	0	0
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	△11.4%	0%	△100%	0%	0%	0%
人件費	正規職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	79	0	79	0	70	0	0	0	0	0
所要人数(人)	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	報償金70千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
事業者数	事業者数	者	目標値					
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	0%	0%	0%	0%	%
事業者数	事業者数	者	目標値					
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	0%	0%	0%	0%	%
協議件数	協議件数	件	目標値					
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	0%	0%	0%	0%	%
協議件数	協議件数	件	目標値					
			実績値	0	0	0		
			達成度(%)	0%	0%	0%	0%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している		横ばい	○ 減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○ 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない		制約はあるが可能性はある	○ できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小		○		
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	協議案件がなかったためこれまで協議会を開催しておらず、平成31年度は予算計上はしていない。
見直し・改善内容	協議案件がないため、関係機関と情報交換を行うなど事業のニーズについて検討を行う。